

し ら な み



「自ら気づき、考え、実践する児童生徒の育成」



3学期のスタート



1月10日(火)に始業式を実施し、3学期がスタートしました。令和4年度も残すところ50日ほどです。1日1日を大切に過ごし、児童生徒だけでなく我々教職員も、うさぎのように大きくジャンプする3学期にしたいと思っています。保護者・地域の皆様、今学期も変わらぬ御協力をよろしくお願いいたします。

さて、3学期の始業式では、校長から以下の2点を特に頑張してほしいと話しました。

- ① 自分で決める！！(自己決定)
- ② 声を出す！！(返事・挨拶・自分の考え)

「自分で決める」ためには、勇気と責任が必要です。自分の未来を考え、楽な方ではなく正しい選択をする、我慢強い児童生徒になってほしいと思います。

また、自分らしさを発揮するためには、自分の考えや思いを表現しなければなりません。本音を伝えることは大人でも難しいですが、それでも「声を出せる」児童生徒になってほしいと思います。

令和4年度を気持ちよく締めくくるために、そして、令和5年度のスタートを素晴らしいものにするために、教職員一同、全力でサポートします。児童生徒の成長を、今後も温かく見守っていただければと思います。



始業式の真剣な表情。
やる気が伝わります。

3学期の決意を堂々と述べました。



<児童生徒会目標>

「地域と一体になって、島全体を活気づけられる学校」

次のステップへ

1月8日(日)、県中学バドミントン新人大会が諫早市で実施されました。本校から中学2年の〇〇さんが、西海市代表として参加しました。結果は1回戦敗退でしたが、県のトップレベルを肌で感じ、得るものが非常に大きかったようです。



また、本大会に参加するにあたり、諫早市の中学校が練習に招待してくれたり、以前本校で勤務していた先生が応援に駆けつけてくれたりと、様々な面で「感動」を味わい、「感謝」の気持ちを深めたようです。

体も心も大きく刺激を受けた大会となりました。次のステップへ、確実に進んでいます。

大切な伝統行事

今年も、保護者・地域の皆様の御協力により、大切な伝統行事を無事に終えることができました。悪天が予想されるため前倒して実施した「鬼火」。暗闇の中で真っ赤に燃える炎が美しかったです。



カルタ大会では、〇〇さん御夫妻に参加していただき、たいへん盛り上がりました。また、児童生徒のために、参加賞を用意していただきました。ありがとうございました。